

第74回 和歌山市医師会医学学会総会 ご案内

日時 ▶ 令和5年11月11日（土）午後4時

場所 ▶ 和歌山ビッグ愛4階 和歌山市医師会大会議室

4:00

会長挨拶

和歌山市医師会会長

野村 康晴

4:10

特別講演

座長：和歌山市医師会理事

中谷 匡登

演題

『医療の届かないところへ医療を届ける』
～ジャパンハートの取り組みについて～

講師

国際医療 NGO 特定非営利活動法人ジャパンハート

理事長 吉岡 春菜先生

ジャパンハートは2004年に小児外科医の吉岡秀人が国際医療ボランティア団体として設立した日本発祥の国際医療 NGO であり、「医療の届かないところに医療を届ける」を理念に活動している。活動のきっかけは、戦後に各地で設立された慰霊団の方々からの依頼であった。ドクターストップがかかったご高齢の参加者から「ミャンマーへの慰霊の旅に帯同してほしい」という希望が活動のきっかけとなった。

私たちの考える“医療のとどかないところ”とは「医療体制の整わず、貧困層の多い東南アジア諸国」、「日本国内の僻地・離島」、「大規模災害を受けた被災地」、「病気と向き合う子どもたちのところ」の4つで、それらを「医療支援」「人材育成」「社会福祉」という3つのアプローチで課題解決に取り組んできた。

海外では、ミャンマー・カンボジア・ラオスにおいて無償で主に小児の外科治療を実施。設立当初から約20万件を超える治療を無償で実施してきた。カンボジアに関しては2016年に子ども医療センターを設立し、2018年から小児がん治療（外科治療を必要とする固形腫瘍に特化）に取り組み、2022年度は113名の小児がんのこどもたちを治療した。

2025年夏には2件目の病院の建設を目指しており、カンボジア国内だけではなく、情勢不安の続くミャンマーや周辺諸国からも医療を必要とする子どもたちを受け入れ、2030年にはアジアでの医療拠点になることを目指している。

私たちの活動は日本の医療資源を海外に輸出するだけではなく、現地での医療活動を通して日本人医療者の知見や経験値を高めることで、日本の医療にも貢献していきたいと考えている。

講師経歴：

1979年大阪府大阪市生まれ。川崎医科大学を卒業し1年間の小児科研修の後、2004年にジャパンハートの国際医師長期ボランティアに参加する。帰国後、岡山県の市中病院で勤務医をしながらジャパンハートでの医療活動に定期的に参加。2011年3月に発生した東日本大震災では、宮城県石巻市・気仙沼市での医療支援活動に毎月参加し、子どもたちの心のケア活動を2016年まで継続的に行った。同年より小児がんと向き合う子どもと家族を応援するジャパンハートの国内事業 Smile Smile PROJECT を担当。2018年、ジャパンハートの理事長に就任、現在に至る。

5:30

閉会挨拶

和歌山市医師会副会長

角谷 正文

※今後の新型コロナウイルス感染状況によっては、開催を中止させていただく場合がございます。